

I 横浜市情報化の基本方針 平成24年度振り返り

1 情報化の基本方針とは

「情報化の基本方針」（以下、「基本方針」という）とは、2025年頃を展望した「横浜市基本構想（長期ビジョン）」が掲げる目指すべき都市像の実現を情報化の側面から支援する計画として、平成23年2月に策定したものです。

基本方針は、2025年頃を見据えた情報化の方針を表す「情報化ビジョン」と、ビジョンを実現するための具体的な「行動計画」の2部で構成されています。

「情報化ビジョン」では、情報化により目指す将来像として『地球や人にやさしくアイデアあふれる情報社会』を掲げ、そのために重要となる4分野を「4つの柱」として設定しています。「行動計画」では、情報化ビジョンを実現するための具体的な施策（計画期間：平成22～25年度）について記載しています。



2 24年度振り返りの進め方

22～25年度を計画期間とした「行動計画」のうち、「実行施策」（4年間で実際に取り組む施策）について、①計画策定時における施策のスケジュールである「事業の状態」に対する施策の進捗の評価と、②24年度の年度目標として設定した「達成指標」に対する取組実績の評価（24年度単年度の取組の評価）の2つで評価を行いました。

※システムに関する実行施策は、計画期間中に開発や構築などの動きがある施策のみを対象として掲載しています。

① 施策の進捗評価

計画で策定した「事業の状態」に対して、24年度末時点での取組の進捗状況を、次の基準に従って施策の所管課が自己評価しました。

・システムの開発を主体とした取組の場合

施策の進捗状況	進捗評価	
当初の開発スケジュール（事業の状態）に対して進んでいる	計画以上に進んでいる	A
当初の開発スケジュール（事業の状態）通りに進んでいる	計画どおり進んでいる	B
当初の開発スケジュール（事業の状態）に対して遅れている	計画どおり進んでいない	C

・その他の取組の場合

施策の進捗状況	進捗評価	
24年度に設定した「達成指標」に対して実績が120%以上	計画以上に進んでいる	A
24年度に設定した「達成指標」に対して実績が90～120%未満	計画どおり進んでいる	B
24年度に設定した「達成指標」に対して実績が90%未満	計画どおり進んでいない	C

②24年度の単年度目標の達成状況の評価

24年度の単年度目標に対する実績について、次の基準に基づいて施策の所管課が自己評価しました。

・数値目標を立てている場合

達成率＝実績÷目標値×100（％）

例) 情報セキュリティ研修の実施について次のような目標を立てた場合

指標	目標値	実績
研修受講者数	3,000人	3,884人

達成率 = 3,884÷3,000×100 = 129%

・数値以外の目標を立てている場合

達成率＝達成できた指標の数÷全ての指標の数

例) システム開発で次のような目標を立てた場合

指標	目標値	実績
①基本設計 ②詳細設計 ③データ移行	①完了 ②完了 ③完了	①完了 ②完了 ③未実施

達成率 = 2（達成できた指標数）÷3（全指標数） = 67%

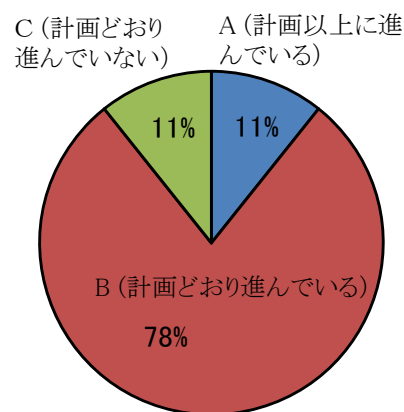
また、「必要施策」については、新たに関連する取組を実施したものについて庁内に調査を行い、実施した取組をまとめました。

Ⅱ 24年度振り返り総括

1 「実行施策」の進捗状況

「実行施策」として掲げた施策について、56 施策*のうち 50 施策にあたる約 89%の施策の進捗評価がAまたはB評価となり、中間振り返りにおける計画全体の進捗評価としては、概ね計画どおり進んでいるという結果となりました。

実行施策はそれぞれ「1 安全で安心できる豊かな市民生活」「2 コスト縮減と信頼され効率的な行政運営」「3 活力ある都市横浜」「4 地球にやさしい環境」といった取組分野である「情報化ビジョンを支える4つの柱」のいずれか、もしくは複数に分類されており、それぞれの分野における施策の進捗状況をまとめると次の表のようになりました。

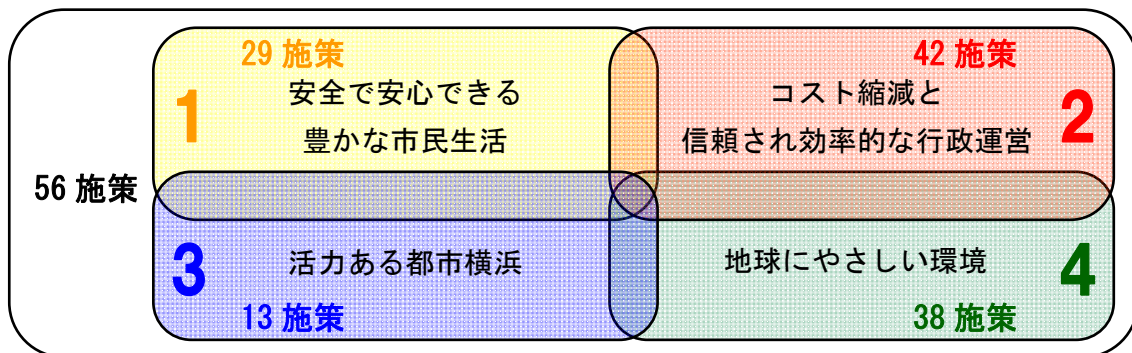


分野（4つの柱）	施策数（割合）			AまたはB 評価の割合
	A評価	B評価	C評価	
1 安全で安心できる豊かな市民生活	2件（7%）	24件（83%）	3件（10%）	90%
2 コスト縮減と信頼され効率的な行政運営	4件（10%）	32件（76%）	6件（14%）	86%
3 活力ある都市横浜	0件（0%）	10件（77%）	3件（23%）	77%
4 地球にやさしい環境	2件（5%）	31件（82%）	5件（13%）	87%
全施策（56 施策）	6件（11%）	44件（78%）	6件（11%）	89%

*当初の 59 施策のうち 3 施策を中間振り返りで完了または中断としているため、56 施策が評価対象となります。

参考：実行施策と分野（4つの柱）の関係

各施策は、一つもしくは複数の分野に分類されています。このため、単純に56施策全てを集計した場合と、分野ごとに集計した場合では内訳や集計結果が一致しません。



2 「実行施策」の24年度の単年度目標の達成状況

24年度に立てた目標に対しての達成率を施策ごとに算出したところ、全施策の平均が96%であり、概ね目標を達成しています。4つの柱の分野ごとに平均を出すと、次の表のようになりました。

分野（4つの柱）	施策数	達成率平均
1 安全で安心できる豊かな市民生活	29	96%
2 コスト縮減と信頼され効率的な行政運営	42	98%
3 活力ある都市横浜	13	94%
4 地球にやさしい環境	38	96%
全施策	56	99%

全施策の達成率平均が99%、また4つの分野すべてで、達成率平均が90%を超えており、24年度の目標を概ね達成できています。

Ⅲ 具体的施策の状況

1 実行施策の振り返り一覧

主に属する分野	施策名	当初計画に対する進捗評価				24年度目標達成率
安全で安心できる豊かな市民生活	1 消防通信指令システムの更新及び機能強化			B		100%
	2 福祉保健システムの構築			B		100%
	3 インターネットによる都市計画情報の提供			B		100%
	4 地域ICT講習会等の実施			B		94%
	5 図書館におけるICT利活用の推進			B		100%
	6 効率的・効果的な電子申請・届出サービスの実現			B		100%
	7 eLTAX導入に伴う電子納付手続の拡充			B		100%
	8 電子収納サービス(ペイジー等)の導入検討			B		100%
	9 「横浜市人権施策基本指針」の見直し			B		100%
	10 母子保健システムの構築			B		100%
	11 障害福祉システムの構築			B		100%
	12 生活保護システムの再構築			B		100%
	13 国民健康保険レセプトの電子化			B		75%
	14 障害者IT講習事業				A	123%
	15 ICT等の活用による救急医療情報基盤の整備			B		75%
	16 設備司令システムの更新		C			100%
	17 教育情報ネットワーク事業の推進			B		100%
	18 情報教育研修・研究事業 (ICT活用指導力向上研修) の推進			B		86%
	19 情報教育の充実			B		100%
	20 校務システムの導入			B		100%
	21 次期図書館情報システムの導入			B		100%
信頼コスト削減と運営効率の向上	22 ICTガバナンス強化の検討			B		100%
	23 ICTに関する人材の育成				A	133%
	24 ハードウェア・ソフトウェア資産管理体制の構築			B		83%
	25 情報共有基盤システムの整備・運用			B		100%
	26 ICT予算の総合調整、情報システム調達適正化の継続				A	163%
	27 情報セキュリティ対策の強化・充実				A	167%
	28 情報セキュリティ監査体制の整備			B		100%

Ⅲ 具体的施策の状況

主に属する分野	施策名	当初計画に対する進捗評価				24年度目標達成率
コスト縮減と信頼され効率的な行政運営	29 基幹情報システムへの最新技術活用検討			B		100%
	30 電子入札システム			B		102%
	31 「市民協働のまちづくり支援」「政策支援」「業務支援」のツールとしてのGISの活用推進			B		103%
	32 土地建物管理システム(公有財産台帳システム)の拡充				A	100%
	33 庶務事務集中化・外部委託化			B		100%
	34 人事給与システム			C		67%
	35 eラーニングシステムの拡充			B		85%
	36 組織的に継続して人材育成を行うシステムの構築			B		100%
	37 基幹情報システムの業務継続計画の策定			B		100%
	38 情報技術研修の充実			B		119%
	39 満足度の高いシステム化の推進			C		0%
	40 グループウェアの統合			B		100%
	41 行政情報通信基盤(YCAN)の更新			B		94%
	42 地籍調査成果管理システム(仮称)の構築			C		100%
	43 建築行政総合データベースシステム(仮称)の構築			B		100%
	44 ICTによる公共事業の効率化			C		70%
	45 次世代消防情報支援システム(仮称)の構築			C		100%
	46 水道局庶務事務システムの導入			B		80%
	47 水道局ICT基盤の再構築			B		100%
	48 地下鉄後方業務支援システム	完了				
49 交通局人給システムとバス運行改善システムの連携	完了					
50 学校給食費管理システムの開発・運用			B		100%	
活力ある都市横浜	51 地域へのICT利活用の促進			B		100%
	52 インターネットによる適時・的確な情報提供の実現			B		47%
	53 企業誘致促進事業			B		105%
	54 IT産業集積推進事業			B		106%
	55 次期「横浜港港湾情報システム」の構築	中断				
やさしい地球に環境	56 横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)			B		91%
	57 ICTの活用による環境負荷の低減			B		100%
	58 ICT機器の消費電力の削減			B		102%
	59 ICT機器の廃棄時の環境負荷低減				A	175%

2 実行施策の個別振り返り

施策 01	消防通信指令システムの更新及び機能強化			所管局
				消防局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築 運用	開発・構築 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	システム更新に係る 発注仕様書の作成	完了	完了	100%
	取組実績と成果			
	年間約 24 万件の 119 番通報を受信し、災害発生場所に近い消防隊・救急隊等を自動で選別、 出場指令する「消防通信指令システム」の中核となるメインコンピュータの更新を平成 25 年度に確実に実施するため、24 年度は発注仕様書を策定しました。			

施策 02	福祉保健システムの構築			所管局
				健康福祉局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	運用	運用・拡大	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 運用 ② システム改修	① 継続 ② 実施・完了	① 継続 ② 実施・完了	100%
	取組実績と成果			
	システムの運用管理を継続して行いました。また、制度改正への対応や、改善項目を集約 してプログラム改修を実施しました。			

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 03	インターネットによる都市計画情報の提供			所管局 建築局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
企画・検討 運用		企画・検討 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 利用しやすい情報提供 方法の検討及び実施 ② システム情報の更新・ 精度向上	① 検討及び実施 ② 更新・精度向上	① 地図表示を追加 ② システム情報の更 新を遅滞無く実施	100%
	取組実績と成果			
	i-マッピーにおける『都市計画基本図』の地図表示の追加を実施しました。また、月1回の定期更新に加え、都市計画決定の告示に合わせた更新を遅滞なく行いました。			

施策 04	地域 ICT 講習会等の実施			所管局 総務局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
推進		推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	ICT 講習会の開催区	18 区	17 区	94%
	取組実績と成果			
	17 区において区主催、地区センター、コミュニティハウス等の自主事業も含めてパソコン講習会やPC相談会が実施されています。24 年度は、NPO と連携し「インターネット安全教室」を 2 区で実施しました。また、全区に調査を行い、設置状況や利用状況等の把握に努めました。			

施策 05	図書館における ICT 利活用の推進			所管局 教育委員会事務局
	進捗状況 4 年での	24 年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24 年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
推進		推進	B (計画どおり進んでいる)	
24 年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① データベース活用研修の実施 ② 地域館への公衆無線 LAN 導入検討	① 4 回 ② 地域館への公衆無線 LAN 導入方針の決定	① 2 回(4 回分の内容をまとめて実施) ② (各地域館の利用環境に応じて検討するという) 導入方針を決定	100%
	取組実績と成果			
	<p>オンラインデータベースに関する研修を実施し、市立図書館全体でのレファレンスサービスの質的向上を図りました。</p> <p>中央図書館における公衆無線 LAN の利用状況については、年間利用者数延べ 23,175 人であり増加傾向にありました。これに対応してアクセスポイントを増設し、公衆無線 LAN 環境の改善を行いました。地域館への公衆無線 LAN 導入に関しては、各館の利用環境により、整備が可能な館から導入することとし、地域館 1 館にて導入を行いました。</p> <p>また、市立図書館の利用者用端末に関して、新しい OS 搭載機へ入替を行いました。</p>			

施策 06	効率的・効果的な電子申請・届出サービスの実現			所管局 総務局
	進捗状況 4 年での	24 年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24 年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
運用・拡大		運用・拡大	B (計画どおり進んでいる)	
24 年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	電子手続利用率	前年度比改善 (平成 23 年度 35.9%)	41.9%	100%
	取組実績と成果			
	<p>電子申請・届出システムのさらなる業務での活用を進めるため、職員向け研修として、所管課個別研修を実施(29 回)したほか、職員用 Web ページのリニューアルを行い、用途に応じた必要手続きを分かりやすくするなど、電子申請システムの宣伝を行いました。</p> <p>新たに教員採用試験申込手続の電子化を行い 3,592 件(利用率 59.0%)の利用があったほか、電子申請全体では 51,249 件の申請がありました。また、公開している各手続の様式ダウンロードサービスで 220,412 件(前年度 178,718 件)のダウンロードがありました。</p>			

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 07	eLTAX [※] 導入に伴う電子納付手続の拡充			所管局
				財政局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築	開発・構築	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	①基本設計	①完了	①完了	100%
	②詳細設計	②完了	②完了	
	③プログラミング	③完了	③完了	
	④テスト	④完了	④完了	
取組実績と成果				
25年4月からのeLTAXの申告手続きに伴う電子納付手続きの開始に向け、基本設計からテストに至るまで、計画通り実施し、完了しました。				

※eLTAX：地方税における手続きを、インターネットを利用して電子的に行うシステムのこと

施策 08	電子収納サービス(ペイジー [※] 等)の導入検討			所管局
				財政局、会計室
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築	開発・構築	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	①詳細設計	①完了	①完了	100%
	②プログラミング	②完了	②完了	
	③テスト	③完了	③完了	
	取組実績と成果			
25年4月からのペイジー収納開始に向け、詳細設計、プログラミング及びテストを完了しました。				

※ペイジー：税金や公共料金、各種料金などの支払いを、パソコンや携帯電話、ATMから支払うことができるサービス

施策 09	「横浜市人権施策基本指針」の見直し			所管局
				市民局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	指針及び概要版の 研修・啓発での活用	推進	推進	100%
	取組実績と成果			
	<p>指針の概要版を作成し、市民情報室、区役所広報相談係、図書館、関係部署、横浜市人権懇話会参画団体等へ配布しました。</p> <p>指針本編及び概要版について、市民啓発、職員研修で活用するとともに、昇任時実務研修テキスト改訂への反映を行いました。</p>			

施策 10	母子保健システムの構築			所管局
				こども青少年局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築 運用	開発・構築 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	①開発 ②運用	①完了 ②稼働開始	①完了 ②稼働開始	100%
	取組実績と成果			
	開発、データ移行、機器類の整備を完了し、平成 25 年 3 月に稼働開始しました。			

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 11	障害福祉システムの構築			所管局 健康福祉局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
運用		運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	システム改修	実施	実施	100%
	取組実績と成果			
	25年4月の制度変更により必要となるプログラム改修を完了し、業務に支障なく運用しています。			

施策 12	生活保護システムの再構築			所管局 健康福祉局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
開発・構築		開発・構築	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	①基本設計 ②開発 ③テスト	①実施 ②実施 ③開始	①完了 ②実施 ③開始	100%
	取組実績と成果			
	基本設計を完了し、業者側の開発フェーズに移り、開発作業と並行してテストに着手しました。 開発作業に並行して研修の準備作業、データ移行作業や機器調達の準備を進行しました。			

施策 13	国民健康保険レセプトの電子化			所管局 健康福祉局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
	運用	運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	①共同システムの改善 ②稼働状況	①部分実施 ②安定稼働	①要望実施 ②安定稼働	75%
	取組実績と成果			
	神奈川県国保連合会が運用する共同システムを利用していますが、横浜市の事務処理に対して機能が不十分な状況です。このため、23年度に引き続き、24年度もレセプトに関する仕様変更等のシステム改善を要望しました。			

施策 14	障害者 IT 講習事業			所管局 健康福祉局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
	推進	推進	A (計画以上に進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	①15歳以上18歳未満の 応募者人数 ②定員に対する受講者 数が8割以上	①8人 ②154人 (定員192人)	①11人 ②167人	123%
	取組実績と成果			
	講習会の受講可能年齢を15歳以上に拡充したことについて、養護学校(12校)や障害児団体等(13団体)に周知を行ったほか、講習会がより多くの市民に利用されるよう、広報よこはまで毎月周知を行いました。 すべての講座で15歳から17歳を対象に含めていますが、平日の日中開催では、特に養護学校等に通学している人にとって受講しにくいことが考えられるため、土日や夏休みを開催期間とし、主に知的障害者を対象とした講習会(入門コース)を実施しました。(17歳以下応募者合計11名)			

施策 15	ICT等の活用による救急医療情報基盤の整備			所管局 消防局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
		開発・構築 運用	開発・構築 運用	B (計画どおり進んでいる)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	心電図の伝送方法の見直し	心電図の伝送方法の見直しについて検討されている。	心電図伝送方法の見直しに向け、システムや医療機器の検証を行った。	75%
	取組実績と成果			
	救急病院の救急患者受入可否のリアルタイムな情報等を収集し、救急隊に情報提供する横浜市救急医療情報システム(YMIS)の運用を開始しました。また、救急活動において、紙ベースで使用していたフィールドトリアージシートについて、各救急隊に新たに配置したタブレット型携帯電話で電子化して使用可能となるようアプリケーション化を行いました。さらに、救急隊から搬送先病院へ送る心電図の伝送方法の見直しの検討を行うために、システムや医療機器の検証を行いました。			

※フィールドトリアージ(救急搬送トリアージ):救急隊が現場で傷病者の状況を観察し、緊急度・重症度に応じてより適切な搬送医療機関(場合によっては搬送手段)を選定すること。

施策 16	設備司令システムの更新			所管局 交通局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
		開発・構築	企画・検討	C (計画どおり進んでいない)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	①更新時期の検討 ②システムの基本設計	①目標時期を決定 ②完了	①更新時期を25~26年度とした。 ②基本設計を完了し、25年度に予算化した。	100%
	取組実績と成果			
	ネットワークに現行システムのメタル回線を利用した場合、回線容量などの点から問題があり、更新範囲を限定するなどの検討をこれまで行ってきました。しかし、ネットワークに既存の光回線を利用できることとなったため、再度システム更新方法について検討し、光回線を利用した新規システムを構築することに決定しました。この更新方法を基として基本設計を実施し、25年度の予算化を行いました。			

施策 17	教育情報ネットワーク事業の推進			所管局 教育委員会事務局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
運用		運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	全市立学校における Y・Y NET 利用環境	維持	維持	100%
	取組実績と成果			
<p>学校 Web ページやイントラネット内の情報等の更新、教職員・高等学校生徒への個人メールアドレスの適宜発行など、新設校を含む全市立学校における Y・Y NET 利用環境を維持しています。</p> <p>22年度からブロードバンドルータの交換を5カ年計画で進め、24年度末で315校分の更新が完了しました。</p>				

施策 18	情報教育研修・研究事業 (ICT 活用指導力向上研修) の推進			所管局 教育委員会事務局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
推進		推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	「教員の ICT 活用指導力の基準※」で「ややできる」以上とした項目の割合	78% (前年度比 7 ポイント増)	77% (前年度比 6 ポイント増)	86%
	取組実績と成果			
<p>教員の ICT を活用した授業展開を図るため、次のとおり研修や講演会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インストラクターを学校へ派遣し、各学校の実情にあわせた派遣研修を実施しました。(実績：145校) ・夏季研修の実施 (実績：44講座 687名) ・講演会の実施 (実績：2回 877名) 				

※文部科学省が教員の ICT 活用指導力の基準の具体化を図り到達目標を明確にするために策定した教員の ICT 活用指導力のチェックリストのこと。各チェック項目について「4. わりにできる」「3. ややできる」「2. あまりできない」「1. ほとんどできない」の4段階で評価する。

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 19	情報教育の充実			所管局
				教育委員会事務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 実践事例等の情報発信 ② コンピュータの更新整備 ③ 学校サポートデスクによる ネットワーク環境の改善	① 実施 ② 実施 ③ 実施	① 実施 ② 実施 ③ 実施	100%
	取組実績と成果			
	<p>「ICT 学習よこはまスタンダード」に基づき、モデル校等により得られた情報教育の実践事例を指導例として各学校へ配信しました。</p> <p>情報教育を行うための環境を維持するため、PC教室及び普通教室用 PC の更新整備を行ったほか、学校サポートデスクによる問合せ対応や学校訪問によりネットワーク環境を改善しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校等の PC の更新整備実績 (24 年度) : 232 校 5,407 台 ・電話サポート : 1,467 件、現地サポート : 174 件 			

施策 20	校務システムの導入			所管局
				教育委員会事務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	運用	運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 小学校校務システムの運用 ② 中学校校務システムの開発 構築	① 開始 ② 完了	① 開始 ② 完了	100%
	取組実績と成果			
	<p>24 年 4 月に小学校校務システムの運用を開始したほか、25 年度の試行に向け、中学校校務システムの構築を完了しました。</p>			

施策 21	次期図書館情報システムの導入			所管局
				教育委員会事務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築 運用	開発・構築 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 開発・構築 ② 運用	① 完了 ② 開始	① 完了 ② 開始	100%
	取組実績と成果			
	23年度に実施した詳細設計を基に、開発・構築を行いました。また、23年度に作成したハードウェア調達仕様書を基に機器調達を行い、12月末に機器の入替を実施し、システムの更新を行いました。1月11日から新しいシステムの運用を開始しました。			

施策 22	ICT ガバナンス強化の検討			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	※(前年度の検討 状態に依存)	企画・検討 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 「情報システムの最適化指針」改訂版の策定 ② セキュリティ内部監査（ソフトウェア資産管理関係）の実施	① 策定 ② 実施	① 策定 ② 実施	100%
	取組実績と成果			
	「情報システムの最適化指針」を見直し、改訂版を策定しました。 ソフトウェア資産管理システムの運用を行うとともに、ソフトウェア資産管理に係るセキュリティ内部監査を実施しました。監査にあたり、内部監査項目の見直しを行いました。項目の変更はありませんでした。			

施策 23	ICTに関する人材の育成			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	A (計画以上に進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 資格取得支援での資格取得者	① 4人	① 8人	133%
	② 専任職、情報処理職を対象にキャリアシートの本格実施	② 本格実施	② 本格実施	
	③ 情報セキュリティ大学院大学の科目聴講受講者	③ 4人	③ 延べ4人	
取組実績と成果				
<p>「ICT人材育成プラン(一般職員編)」にのっとり、各種の人材育成の取組を実施しました。資格取得支援制度により24年度は8名の受験料を助成しました。また、情報処理職を対象とした、専門職として今後のキャリアプランを考えるためのキャリアシートについて、本格運用を開始しました。情報セキュリティ大学院大学の科目聴講制度を利用し、24年度は半期の講義について3名が合計4科目を聴講しました。</p>				

施策 24	ハードウェア・ソフトウェア資産管理体制の構築			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	運用・拡大	運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 実務者研修	① 完了	① 完了	83%
	② 業務ワークフロー運用	② 開始	② 試験運用とシステム改修	
	③ 棚卸	③ 完了	③ 完了	
取組実績と成果				
<p>区局実務担当者を対象に申請・届出機能(業務ワークフロー)の操作研修を実施した後、運用開始前の試験運用を行った結果、システム改修が必要となったため年度末まで改修を実施しました。</p> <p>また、ハードウェア等が正しく管理されているか確認するため、棚卸作業を全庁で実施したほか、ソフトウェアメーカーによる外部監査への対応を行いました。</p>				

施策 25	情報共有基盤システムの整備・運用			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	運用	運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 稼働状況 ② 基盤上での母子保健 システムの稼働	① 稼働率 99.9% 以上 ② 開始	① 稼働率 99.9% 以上 ② 開始 (3月)	100%
	取組実績と成果			
	<p>住基法改正対応や当初バグ解消、所管部署との連携体制の強化により、稼働初年においても安定した運用を確保できました。</p> <p>母子保健システムについては、過去の開発ノウハウを活用することで順調に進捗し、予定どおり3月に稼働させました。また、生活保護システムの設計を進めました。</p>			

施策 26	ICT 予算の総合調整、情報システム調達適正化の継続			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	A (計画以上に進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 支援案件 ② ICT 予算の総合調整	① 28件 ② 実施	① 63件 ② 実施	163%
	取組実績と成果			
	<p>63件のシステムについて、システム所管課への技術的支援を行いました。また、財源配分時点での ICT 予算の総合調整を実施し、7つのシステムについて必要な予算額が配分されるよう調整するとともに、予算配分できなかったシステム所管課への継続的な支援も行いました。</p>			

施策 27	情報セキュリティ対策の強化・充実			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)		当初計画に対する 進捗評価
	企画・検討 推進	企画・検討 推進		A (計画以上に進んでいる)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 情報セキュリティ研修受講者数	① 3,500人	① 6,975人	167%
	② 管理職に対するリスクマネジメント研修受講者数	② 20人	② 27人	
	取組実績と成果			
<p>情報セキュリティに関する研修については、eラーニングによるものも含め、平成24年度においては6,975名(うちeラーニングが5,908名)が情報セキュリティに関する研修を受講し、職員の情報セキュリティに関する意識の向上に寄与しました。</p> <p>また、管理職(係長級、情報専任職)を対象としたリスクマネジメント研修を実施し、27名が受講しました。</p>				

施策 28	情報セキュリティ監査体制の整備			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)		当初計画に対する 進捗評価
	企画・検討 推進	企画・検討 推進		B (計画どおり進んでいる)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	内部監査実施区局数	21区局	21区局	100%
	取組実績と成果			
	<p>平成24年度においては21区局を対象に内部監査を実施し、情報セキュリティに関するルールが継続して守られているか確認しました。また、相互監査の実施と、監査者に対する研修の実施により、職員のセキュリティ意識の向上を図りました。</p>			

施策 29	基幹情報システムへの最新技術活用検討			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)		当初計画に対する 進捗評価
	※(前年度の検討 状態に依存)	企画・検討		B (計画どおり進んでいる)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 個別課題検討委員会 の開催回数	① 3回開催	① 3回開催	100%
	② 報告書作成	② 検討結果報告 書作成	② 検討結果報告 書作成	
	取組実績と成果			
<p>個別課題検討委員会を7月、10月に開催し、今後の基幹情報システムの方向性について、ホストコンピュータの機器更新、基幹システムの再構築等の検討を行いました。</p> <p>検討結果をまとめ、最新技術活用に向けた報告書を作成し、1月の個別課題検討委員会で報告しました。</p>				

施策 30	電子入札システム			所管局
				財政局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)		当初計画に対する 進捗評価
	企画・検討 運用	企画・検討 運用		B (計画どおり進んでいる)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 電子入札件数	① 7,500件	① 7,613件	102%
	② システム再構築に向 けた、業務分析及び次 期システムの仕様策 定の実施	(工事・物役合計) ② 実施	(工事・物役合計) ② 実施	
	取組実績と成果			
<p>隔年ごとに実施する入札参加資格審査申請受付事務について、改修必要内容を精査した上で現行システムの改修を行いました。</p> <p>また、平成26年度に予定するシステム更新の実施に向け、業務分析及び次期システムの仕様策定のための業務委託を行いました。</p>				

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 31	「市民協働のまちづくり支援」「政策支援」「業務支援」のツールとしての GIS の活用推進			所管局 政策局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価 B (計画どおり進んでいる)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	「よこはまっぷ」マップ数	210	216	103%
	取組実績と成果			
	よこはまっぷ公開版・庁内版（イントラ*版）及び統計GISの運用を行うとともに、庁内への活用推進を行った結果、要援護者対策など区局のさまざまな業務でGISが継続的に活用されています。			

*イントラネットの略。庁内ネットワークを指す。

施策 32	土地建物管理システム（公有財産台帳システム）の 拡充			所管局 財政局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価 A (計画以上に進んでいる)
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	運用	開始	開始	100%
	取組実績と成果			
	庁内ネットワーク（YCAN）上での運用を開始し、全職員の閲覧及び管財担当者によるデータ更新入力を可能としました。また、当初計画になかった、データ更新入力に合わせて異動通知書を作成する機能を追加し、事務の効率化を図りました。			

施策 33	庶務事務集中化・外部委託化			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	企画・検討 運用	企画・検討 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 新規集約化事務（被服貸与業務） ② 年末調整の対象者数 ③ 年末調整事務のシステム化	① システム構築準備 ② 20,000人規模 ③ システム稼働	① システム構築準備（仕様等の検討） ② 20,000人規模（全区局稼働） ③ システム稼働	100%
	取組実績と成果			
	<p>新規集約化事務のシステム構築に向けて、予算確保に必要な仕様書等を作成し、関係所管課へ提供しました。</p> <p>年末調整事務について、対象部署を全区局に拡大し、予定通り対象者を20000人規模へ拡大させました。また、併せてシステム化することで、「職員の入力作業の効率化」や「庶務担当者の作業負荷の軽減」などの効果を得ることができました。</p>			

施策 34	人事給与システム			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築	企画・検討	C (計画どおり進んでいない)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 基本計画書策定 ② 入札仕様書作成 ③ 開発業者選定	① 完了 ② 完了 ③ 実施	① 完了 ② 完了 ③ 未実施	67%
	取組実績と成果			
	<p>現行システムの調査、関係部署へのヒアリング等を実施し、基本計画書の策定、入札仕様書案を作成しました。仕様を見直したことにより、開発を延期したため開発事業者の選定は実施しませんでした。次期システムに役立てるため、現行システムのプログラム整理を行い、問題のあるプログラムの洗い出しやドキュメントの整備を行いました。</p>			

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 35	e ラーニングシステム※の拡充			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	運用	運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	情報システム満足度	70%	59.4%	85%
	取組実績と成果			
<p>システムのバージョンアップを実施した結果、同時アクセス時の不具合等が解消され、安定的に稼働しています。併せて、不具合への対応によるシステム休止期間もなくなりました。</p> <p>ただし、情報システム満足度は、想定していたより上がらなかったため、引き続き、不満点や要望への対応を検討していきます。</p>				

※パソコンやコンピュータネットワークなどを利用して学習や教育をおこなう仕組み

施策 36	組織的に継続して人材育成を行うシステムの構築			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	運用	運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 現行運用部分の機能改修 ② 職員作成調書のシステム 開発 (対象職種の拡大)	① 実施 ② 実施	① 実施 ② 実施	100%
	取組実績と成果			
<p>上司が作成する人事考課書について本格運用を開始するとともに、機能改修を実施しました。</p> <p>職員が作成する自己申告書及び意向調書について、一部区局での試行運用を開始しました。また、対象職種を拡大して実施するために、新たに調書を開発しました。</p>				

施策 37	基幹情報システムの業務継続計画の策定			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① システム復旧訓練の実施 ② 課業務継続計画の見直し	① 実施(9月) ② 第三版改訂(2月)	① 実施(3月) ② 第三版改訂(3月)	100%
	取組実績と成果			
	システム復旧訓練の一環として、データがき損したと想定し、遠隔地に保管しているデータを運び込む訓練を行い、到着時間等の確認を行いました。基幹システムの業務継続計画の見直しについて検討を進め、25年3月に改定しました。			

施策 38	情報技術研修の充実			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 管理職に対するリスク管理研修の受講者数(再掲) ② 職員に対するエクセル研修の受講者数	① 20人 ② 180人	① 27人 ② 176人	119%
	取組実績と成果			
	23年度に実施した受講者アンケートの結果を基にカリキュラムの見直しを行い、24年度はエクセル研修を初級1回、中級2回、マクロ1回、関数2回の計6回実施し、延べ176人が受講、庁内向けのエクセルアドバイザーとして認定しました。年度末にはエクセルアドバイザーに対して活動状況調査を実施し、周辺職員への知識共有などの実態を把握しました。 また、横浜市CIO補佐監を講師に招き、係長級を対象としたリスクマネジメント研修を実施し、27名が受講しました。			

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 39	満足度の高いシステム化の推進			所管局 総務局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
	推進	推進	C (計画どおり進んでいない)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	対象7システムの満足度平均	前年度比増 (23年度 57.1%)	前年度比減 (24年度 52.7%)	0%
	取組実績と成果			
	無作為に抽出した7000名の職員に対してEメールでアンケート調査を行い、不満な点だけでなく満足な点も含めてシステム所管課へ結果を提供しました。また、アンケートで得られた意見に対するシステム所管課の考えも含めてアンケート結果を庁内に公表し、システム所管課と利用者の間での意思疎通の場所を提供しました。毎年調査を実施するよりも、システム改修を挟んで調査を行う方が効率的であるため、今後は3年に1回程度調査を実施することとします。			

※満足度：「満足」、「やや満足」「どちらでもない」「やや不満」「不満」の5段階のうち、「満足」、「やや満足」と回答した人の割合

施策 40	グループウェア※の統合			所管局 総務局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
	※(前年度の検討 状態に依存)	企画・検討 開発・構築	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	サーバ統合の環境の構築	完了	完了	100%
	取組実績と成果			
	各区局で運用されているグループウェアサーバ統合を進めるに当たり、サーバのロケーション統合やハードウェア統合から着手することとしました。そのために必要となる仮想化基盤を整備し、その基盤上でYCANの一部のサーバ機器の構築・運用を開始しました。			

※組織内のコンピュータネットワークを活用した情報共有のためのシステムであり、情報の交換や共有、またスケジュール管理等の業務の効率化のための機能が備わったもの。

施策 41	行政情報通信基盤（YCAN）の更新			所管局 総務局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
	運用	企画・検討 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	更新機器数	35台	33台	94%
	取組実績と成果			
	<p>機器更新全般についての概要設計を実施し、24年度更新対象の機器のうち33台について更新しました。仮想化技術を活用し、サーバ機器を集約した結果、24年度当初70台あった物理サーバ機器を46台まで削減しました。一部機器については、保守期限を延長し、24年度の更新を見送ることで、コスト削減を図りました。</p> <p>機器更新と合わせて、2か所のデータセンターを1か所にロケーション統合し、通信回線についても見直しました。</p>			

施策 42	地籍調査成果管理システム（仮称）の構築			所管局 環境創造局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
	運用	開発・構築	C (計画どおり進んでいない)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① データの検証 ② データ作成量	① 検証完了（一部） ② 地籍調査実施面積のうち23%（累計）	① 検証完了（一部） ② 地籍調査実施面積のうち23%（累計）	100%
	取組実績と成果			
	<p>パッケージシステムに対してデータを登録するにあたり、データの点検・修正及び検証を行う必要があることが判明し、作業を進めています。</p> <p>24年度は、23年度に引き続きデータ関連作業を進め、作成済みデータの検証作業を実施するとともに、紙で管理している地籍調査成果のうち、0.32km²をデータ化しました。</p>			

※平成24年度までにデータ化が完了した面積/地籍調査成果送付済面積

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 43	建築行政総合データベースシステム（仮称）の構築			所管局 建築局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 （計画策定時の予定）	24年度の事業の状態 （実績）	当初計画に対する 進捗評価
開発・構築		開発・構築	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	建築行政共用データベースへの移行	完了	完了	100%
	取組実績と成果			
	データベースシステムが平成 24 年度から新しく「建築行政共用データベースシステム」に移行することにあわせ、このデータベースを利用している閲覧出図システムについて、23 年度に実施した影響調査を踏まえて改修し、トラブルや障害もなく、建築行政共用データベースへの円滑な移行を行いました。			

※建築行政に関する総合的な事業推進や迅速な事故・災害対応、的確な情報提供などを可能とするため、建築確認・検査や違反建築物、耐震改修や狭あい道路整備などの建築行政に関する様々な情報を一元化したデータベースシステム

施策 44	ICT による公共事業の効率化			所管局 建築局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 （計画策定時の予定）	24年度の事業の状態 （実績）	当初計画に対する 進捗評価
企画・検討 運用		企画・検討 運用	C (計画どおり進んでいない)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 職員向け研修 ② 受注者向け説明会 ③ 保管管理システム※ 仕様検討	① 実施 ② 実施 ③ システム必要要件 の抽出	① 実施 ② 実施 ③ 導入方法の再検討	70%
	取組実績と成果			
	職員向け研修及び受注者向け説明会を実施した。職員向け研修は、新たに出前講座を試験的に導入しました。 保管管理システムについて、外部機関との共同研究によるシステム開発が困難となったため、導入方法等の再検討を行いました。			

※電子納品された工事完成図書等について管理し、維持管理や今後の工事に活かすシステム

施策 45	次世代消防情報支援システム（仮称）の構築			所管局
				消防局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 （計画策定時の予定）	24年度の事業の状態 （実績）	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築	企画・検討	C (計画どおり進んでいない)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 基本計画及び基本設計書の 内容確認と必要な時点修正	① 実施	① 実施	100%
	② 平成 25 年度設計・開発に向 けた予算要求	② 実施	② 実施	
	取組実績と成果			
<p>厳しい財政状況の中、当初予定していた 24 年度の開発が見送りとなりましたが、基本計画書及び基本設計書の内容確認と必要な時点修正を行い、25 年度設計・開発に向けて、予算要求を行い、予算計上されました。</p>				

施策 46	水道局庶務事務システムの導入			所管局
				水道局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 （計画策定時の予定）	24年度の事業の状態 （実績）	当初計画に対する 進捗評価	
	※(前年度の検討 状態に依存)	企画・検討	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	企画・検討の推進	推進	検討を進め、局内の合意 形成を推進している。	80%
	取組実績と成果			
	<p>水道局で使用する庶務事務システムについては、庶務事務のあり方の検討の中で取組みを進めています。システム化する範囲について、庶務事務専用のシステムを構築するのか、局内の他のシステムと連携して構築するのか等について関係各課と検討を行っており、24 年度はパッケージ型ソフトウェアの適用や既存業務システム間の連携について検討しました。</p>			

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 47	水道局 ICT 基盤の再構築			所管局
				水道局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築 運用	開発・構築 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	ネットワーク機器 の更新	ネットワーク機器 の更新	プロポーザルの実施及び 機器調達	100%
	取組実績と成果			
	予定どおり、ネットワーク機器の更新を行いました。更新にあたっては、より費用対効果 の高いネットワークを実現するため、公募型プロポーザルを実施し、機器調達を行いました。			

施策 48	地下鉄後方業務支援システム			所管局
				交通局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	—	—	—	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	—	—	—	—
	取組実績と成果			
	23年度に完了しました。			

施策 49	交通局人給システムとバス運行改善システムの連携			所管局
				交通局
の進捗状況 4か年で	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	—	—	—	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	—	—	—	—
	取組実績と成果			
	23年度に完了しました。			

施策 50	学校給食費管理システムの開発・運用			所管局
				教育委員会事務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	運用	運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① 運用 ② システム改修	① 開始 ② 実施	① 開始 ② 実施	100%
	取組実績と成果			
	24年4月からシステムの運用を開始しました。また、学校現場の負担軽減等の観点から、必要なシステム改修を行いました。			

施策 51	地域への ICT 利活用の促進			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	庁内への地域情報化 補助施策の周知	実施	実施	100%
	取組実績と成果			
	「地域経営型包括支援クラウドモデル構築事業開発実証事業」について庁内へ周知し活用を促しましたが、該当事業がありませんでした。NPO法人が行う市民向けセキュリティ講座であるインターネット安全教室を地域グループへ紹介しました。その結果、2区で4回の講座が開催されました。			

施策 52	インターネットによる適時・的確な情報提供の実現			所管局 総務局、市民局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
運用		運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	① CMS※操作マニュアルの整備 ② Web サイト情報分析 ③ 不要ファイルの削除	① 実施 ② 実施 ③ 着手	① 19/45 区局で実施 ② 実施 ③ 未着手	47%
	取組実績と成果			
	<p>CMS※が継続的に利用され、職員による利活用が進むことを目的とし、CMS 操作マニュアルの整備について検討した結果、区局毎に運用が異なるため、それぞれ実情に応じたマニュアルを整備することとしました。区局でマニュアルを整備しやすいように、CMS 業者に委託して基本的な操作についてのマニュアルの更新を行いました。現在、12 区 7 局でマニュアルが整備されています。</p> <p>次期 Web サイト改善のため、Web サイトの情報分析を行いました。</p> <p>Web サイトの不要ファイルの削除については、CMS の不具合により、不要ファイルの抽出ができず、着手できませんでした。</p>			

※Web ページの更新を効率的に行うことが出来るシステム

施策 53	企業誘致促進事業			所管局 経済局
	進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価
推進		推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	誘致件数	55 件	58 件	105%
	取組実績と成果			
	<p>24 年度は誘致件数 58 件となり、目標値を上回りました。東日本大震災や円高などの影響から復調の兆しが見え、企業の投資に向けた動きも見え始めています。</p>			

施策 54	IT 産業集積推進事業			所管局
				経済局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	セミナー・研究会開催回数	30回	32回	106%
	取組実績と成果			
	市内IT関連企業間による技術交流会やセミナーなどの運営を支援するとともに、組込み関連展示会への出展支援により市内IT関連企業の企業間連携の促進や販路拡大等を支援しました。			

施策 55	次期「横浜港港湾情報システム」の構築			所管局
				港湾局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	—	—	—	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	—	—	—	—
	取組実績と成果			
	23年度に中断しました。			

Ⅲ 具体的施策の状況

施策 56	横浜スマートシティプロジェクト (YSCP)			所管局
				温暖化対策統括本部
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	開発・構築 運用	開発・構築 運用	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	HEMS※導入件数	1400件	1267件	91%
	取組実績と成果			
	YSCP 参画企業 (民間企業) が「平成 23 年度次世代エネルギー・社会システム実証事業費補助金」(経済産業省) の採択を受けてシステム設計・開発を実施した HEMS について、引き続き導入を推進し、1267 件の HEMS の導入補助を実施しました。			

※自宅の部屋ごとや機器ごとのエネルギー使用量・発電量を「見える化」できるシステム。いつ、どこで、何に電気を使い過ぎているのかを把握して、省エネ・節電に役立てることができます。

施策 57	ICTの活用による環境負荷の低減			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	有効なペーパーレス会議 方法の検討	検討	検討	100%
	取組実績と成果			
	システムの利便性や運用上の課題、費用対効果の課題について引き続き検討を行いました。Web 会議システム、タブレット端末を用いた電子会議システムなど、ペーパーレス会議について情報収集を行い、導入方法について検討しましたが、効果的な導入対象や運用方法の決定には至りませんでした。			

施策 58	I C T機器の消費電力の削減			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	B (計画どおり進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	PCの省電力設定率	90%	92%	102%
	取組実績と成果			
	23年度の消費電力量測定実験の結果、ディスプレイの輝度を下げることで大きな省電力効果が得られることが分かりました。これは、業務上スリープなどの省電力設定が難しいパソコンでも可能な消費電力量削減方法であるため、この点を強調して庁内に省電力設定の実施通知を出し、省電力設定の徹底を図りました。			

施策 59	I C T機器の廃棄時の環境負荷低減			所管局
				総務局
進捗状況 4か年での	24年度の事業の状態 (計画策定時の予定)	24年度の事業の状態 (実績)	当初計画に対する 進捗評価	
	推進	推進	A (計画以上に進んでいる)	
24年度の取組	指標	目標値	結果	年度目標達成状況
	売払い実施 ICT 機器数	2,000 台	3,493 台	175%
	取組実績と成果			
	22、23 年度に引き続き、パソコン等の一括売払いを実施しました。24 年度には 3,493 台のリユース・リサイクル業者への売払いを実施しました (22～24 年度で累計 8,078 台の売払いを実施しました)。			

3 必要施策の取組状況

「必要施策」に関連して、24年度に行われた取組は次のとおりです。

分野	関連必要施策	取組名	24年度の取組実績と成果	所管区局
安全で安心できる豊かな市民生活	ICT活用時の安全安心を守る仕組みの充実	大規模災害に対するシステムの安全対策の推進	必要な安全対策について実施を働きかけ、24年度は10システムが対策を完了し、残り9システムが安全対策の確保に取り組むこととなりました。	総務局
	ソーシャルメディア等への対応	局ホームページへのツイートボタンの導入	23年度に引き続き、局ホームページ上にTwitter（ツイッター）のTweet（ツイート）ボタンを任意で配置する取組を行いました。	文化観光局
	電子書籍等への対応	市立図書館の電子書籍等への対応	他都市の電子書籍導入事例及び市場動向等の調査・研究を行いました。 国立国会図書館で行っている、電子図書館事業で提供される絶版本等の電子書籍を、図書館で利用者が閲覧できる環境について、国立国会図書館の動向等の調査を行いました。	教育委員会事務局
信頼される行政運営	新技術の活用による全体最適化の推進	クラウドコンピューティング導入・活用ガイドラインの策定	関連部署による検討委員会を設置し、クラウド・コンピューティング導入・活用の考え方や注意点、手続きなどをまとめた「クラウド・コンピューティング導入・活用ガイドライン（SaaS・ASP）」を策定し、25年3月に庁内に周知しました。	総務局
活力ある都市横浜	ICTを活用した商店街の振興	商店街が継続的に取り組むICTを活用した事業への支援	商店街が行うホームページ作成・更新事業やソーシャルメディアを活用した情報発信事業等に経費の一部を支援しました。	経済局
	都市プロモーションへのICT活用の充実	公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューローホームページ「横浜観光情報」のスマートフォン対応、外国語対応	公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューローホームページ「横浜観光情報」のスマートフォン対応、外国語対応を実施し、幅広いターゲット層に情報を提供しました。	文化観光局
	都市プロモーションへのICT活用の充実	HPでのにぎわい動画の放映	引き続き、横浜の街が様々なイベント等で賑わう様子を動画で発信し、さらなる賑わいづくりにつなげるため、イベント等を動画で撮影し、局ホームページ等で配信しました。	文化観光局
	都市プロモーションへのICT活用の充実	デジタル観光インフォメーションの運営	タブレット端末や、動画モニターで、重点プロモーションイベントなど特に横浜市として知ってもらいたいイベントの観光情報を提供しました。	文化観光局
地球にやさしい環境	ITSを活用した自動車交通システム（仮称）の構築	ヨコハマモビリティ“プロジェクト ZERO”の推進	ITS技術を用い、カーシェアリングなどEVを活用しやすい環境を構築し、低炭素型次世代交通を推進することを目的とし、次の取組を行いました。 ・新しい低炭素な移動手段の提供として、二人乗り超小型電動車両を活用し、防犯、訪問看護・診療・観光レンタカーなどの実証実験を実施。 ・ベンチャー企業間におけるEVカーシェアリングの実証実験を実施。 ・EV利用促進として、商業施設によるEV来場者優遇策を実施。	温暖化対策統括本部